

やっかん通信



Vol. 12

三世代が安心して暮らせる街づくり

日頃より後援会への御支援、御理解を頂き誠に有難う御座います。

3月定例議会は2月21日に開会され、2月27日から3月2日の4日間で一般質問が開催されました。今回は5項目13点の質問を行い、冒頭に「三現主義」の話をさせて頂きました。聞いた話と実際現場で現物を間近で見るとでは、かなりのギャップがあるかと思えます。今回の私の質問はそんなギャップを感じながら作成し又、現活動に於いても「三現主義」は不可欠であると再認識し、質問させて頂きました。今後も全力を尽くし、精一杯頑張っ



・活動報告!

<救マーク制度認定>

宇佐市は県下で5番目の取り組みとして進めてきた、「救マーク制度」を2017年2月より創設し、この度9団体が認定・授与されました。

救マーク制度とは・・・

この制度は、自動体外式除細動器(AED)を設置し、救急事案が発生したとき迅速な対応ができる施設であることを認定し

ます。そして、その証として右図の「救マーク」を見やすいところに掲示していただきます。そのことにより、市民の安全・安心な生活を守るまちとしての環境整備を促進し、救急事案における救命率の向上及び応急手当普及啓発を目的とします。

【宇佐市HP.から ホーム > 担当課でさがす > 予防課 > 宇佐市救マーク認定制度を創設しました より引用】



・市民相談解決!

<標識見直し>

2017年1月
柳ヶ浦江須賀の九州河西(株)工場前市道の標識が色あせて見えづかったため、昨年2月に公安にお願ひし、計7カ所の改修を行いました。(#^.^#)



<段差・舗装凹凸解消>



2017年2月
(株)九州フセラシ・(株)CKK 前の市道ですが数名もの方から「なんとかならないか」と相談を受けていましたがこの度完了致しました。

<宇佐市平成29年度3月第1回定例会>

「平成28年度宇佐市一般会計補正予算(第6号)」のみ紹介します。

今回の補正予算案は国の2次補正予算に伴う補助金を活用して農業生産基盤の強化や介護施設の安全安心対策を図る計上するとともに、地方創生に関連した移住促進事業を前倒しして計上するほか、各種事業の確定による所定の調整を行うものです。その他は議会報を御覧下さい。

増額・農業生活基盤の整備として

- 「産地パワーアップ事業」 109,113千円
- ・小規模福祉施設等の防災・防災対策を図る
- 「地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金事業」 2,556千円
- ・地方創生拠点整備交付金を活用し移住体験施設の改修などを行う
- 「子育て世帯移住促進プロジェクト事業」 27,400千円

減額・事業確定に伴い

- 「岳切溪谷キャンプ場施設整備事業」 72,400千円
- 「長洲漁港漁業集落環境整備事業」 122,202千円



<3月一般質問概要>

I・子ども医療ついて

▶たたらホームページこちら→



- ① 中津市民病院の小児救急センターの夜間診療取りやめが4月より決定したが
宇佐市の子どもが急病になった時の夜間救急窓口はどこか。

<答弁> 22時以降は中津市民病院が救急電話相談を設け、小児科看護師による電話相談で対応し、診断が必要とされた場合は、中津市民病院が救急対応を行います。

- ② この医療体制は更に悪くなる恐れがあるのか。

<答弁> 新体制を維持出来るよう努力していく。

- ③ 市民への周知は具体的にどの様に行うのか。

<答弁> 「うさここ」への掲載やチラシの配布等又、チラシを使つての説明を行い周知に努めていく。



- ④ 宇佐独自で人材確保に向けた取り組みは出来ないか。

<答弁> 人材確保を行う事は大変厳しい状況であり、県や大学病院等に医師の確保の要請を行うとともに夜間・休日の受診モラルを啓発しつつ、大学病院や医師会、近隣の病院の協力を得ながら、2次医療圏の基幹病院である小児救急医療システムの継続を支援していきたい。

II・高齢者による交通事故低減対策について

- ① 昨年、市内に於いて高齢者の事故は何件発生しているのか

<答弁> 昨年1年間の市内の人身交通事故発生件数は237件でその内、高齢者が関係する交通事故は104件となっており全体の44%を占めている



- ② 高齢者限定で先進安全自動車購入時の補助はできないか又、③急発進防止装置等の補助はできないか

<答弁> 高齢者事故を減少させるために非常に有効な手段と考えており、調査研究していく。

III・東九州自動車道、宇佐SA(サービスエリア)設置について

- ①宇佐IC～院内IC間に宇佐SAを作り、郷土料理や6次製品の販売や宇佐の田園風景を観光にしてはどうか。

<答弁> 高速道路における休憩設備の設置間隔が50kmに満たない等の課題があり、困難な状況である。

②院内ICは院内方面から中津方面のぼり車線がないのでスマートインターを作り中津方面へつなげる様にしてはどうか。

<答弁> ハードルがかなり高く、現状での事業化は困難な状況である。

～スマホで検索～
宇佐市議会ホームページ
⇒下の方のその他
宇佐市議会インターネット中継
⇒宇佐市議会インターネット中継(YouTube)

平成29年3月第1回宇佐市議会定例会3日目
一般質問(多田羅議員) 1:04:05

IV・宇佐八幡駐車場について

- ①駐車場の改善計画はどの様に進んでいるのか。

<答弁> 今後は給水塔の撤去、電線の張り替え更に周囲の錆びついたフェンスや電灯、輪止めの補修を行う。

- ②急速充電設備は付けられないか。

<答弁> 「道の駅いんない」での設置実績もある事から情報を提供しながら設置に向けた協議を行いたい。

V・田舎暮らしの「2017年版住みたい田舎ベストランキング 5位」について

- ①今回の評価点と宇佐市の現状についてどう捉えているか。

<答弁> 昨年と同程度の高い評価を獲得することができたものと考えている

②次年度に向けて特に力を入れる施策はあるか。

<答弁> 安心院龍王の古民家を「おためし移住体験施設」として改修し、子育て世帯の移住希望者に短期滞在体験プログラムを提供し、地域情報など安心と魅力を伝え、子育て世帯の移住につなげていきたい。

